

令和4年度事業計画

公益財団法人 滋賀県希望が丘文化公園

1 基本方針

公益財団法人滋賀県希望が丘文化公園は、平成29年4月に希望が丘文化公園のみを管理する法人としてスタートし、健全な法人運営と安全で快適な施設運営に努めている。

県において、平成27年12月に「希望が丘文化公園将来ビジョン」が策定され、さらに平成30年3月に「希望が丘文化公園基本計画」が策定され、これの具体化を図るため、公園においても「希望が丘100年プロジェクト」のもと、100年先にも誇れる公園づくりを目指して、これまでに培った確かな経験をもとに、県民に潤いや安らぎを与える豊かな空間を提供するとともに、青少年の健全育成やスポーツの振興などに貢献できるよう邁進していく。

(1) 自然と人との共生

希少動植物の保護や荒廃が進む森林の保全に的確に対応するなど、豊かな自然を保護、活用し、多くの来園者が自然の恵みを享受することによって、たくましい人間力と豊かな人間文化力を育む公園として、100年後も栄える滋賀のもりづくりに貢献する。

(2) 教育的機能の発揮

スポーツ、宿泊、野外活動、その他の施設を活用して、あらゆる年代の人々の共同宿泊活動や野外活動、スポーツ活動を促進し、これらの活動から得られる社会性や創造性など望ましい人間性を高めることにより、世代に応じた人間力と人間文化力の向上を図る公園として、100年後も栄える滋賀のひとつづくりに貢献する。

(3) ふれあい公園の創出

来園者の誰もが憩い、楽しみ、交流・交歓できる景観の創出や行事の実施など、「ふれあいの場」を提供することによって、家族が、友達が、知る人も知らない人もともに声をかけ、あいさつを交わし、笑顔が溢れる豊かな人間性を育てる公園として、100年後も栄える滋賀の活力づくりに貢献する。

(4) 納得公園の演出

公園設置50年の歴史を活かし、来園者はもとより公園設置者、公園管理者の誰もが自信と誇りの持てる納得の管理運営を確保し、大切な県民の財産として、100年後も誇れる管理運営を行う。

(5) 眼差し公園による管理運営

公園設置50年の継続した管理運営の実績を活かして、常に来園者の立場に立った安全性や利便性を追求し、来園者の全てを優しく見守る公園として、100年後も任せられる管理運営を行う。

2 事業計画

あらゆる年代の方々が気軽に参加できる事業を展開し、利用者の拡大を図るとともに、「きぼっこ」を合い言葉とした子どもの体験活動機会の充実、四季折々に公園を訪れるきっかけとなる「祭事業」において、イベントの中身に創意工夫を凝らしながら交流・憩いの場の提供に努める。また、各スポーツ団体との連携を図りながらスポーツ大会などを開催し、広大かつ安全な園内環境を最大限に活かし、来園者に健康の保持増進や自然の大切さへの理解を深めながらスポーツを楽しんでもらえるよう、交流の促進や心身の健全育成に取り組む。さらに、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じ、ウィズコロナ時代に相応しい施設利用の発信に努める。

(1) 法人運営事業・・・公園の管理運営に係る総合調整

(2) 受託事業・・・施設整備事業

(3) 指定管理事業・・・「きぼっこ体験事業」希望が丘夏休み自然塾 ほか57件

(4) 独自事業等・・・フィールドアスレチック事業 ほか2件

収 支 予 算 書

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	160	160	—	
特定資産運用益	731	734	△ 3	
事業収益	489,633	520,511	△ 30,878	
受取補助金等	2,132	2,362	△ 230	
受取寄付金	1,000	1,000	—	
雑収	2	2	—	
引当金取崩	—	143	△ 143	
経常収益計	493,658	524,912	△ 31,254	
(2) 経常費用				
事業費	492,275	525,293	△ 33,018	
管理費	4,608	4,488	120	
経常費用計	496,883	529,781	△ 32,898	
(うち人件費)	219,565	238,783	△ 19,218	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,225	△ 4,869	1,644	
評価損益等計	—	—	—	
当期経常増減額	△ 3,225	△ 4,869	1,644	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,225	△ 4,869	1,644	
法人税、住民税及び事業税	642	3,414	△ 2,772	
当期一般正味財産増減額	△ 3,867	△ 8,283	4,416	
一般正味財産期首残高	242,441	257,801	△ 15,360	
一般正味財産期末残高	238,574	249,518	△ 10,944	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	500	500	—	
受取希望が丘みらい基金寄付金	500	500	—	
特定資産運用益	1	1	—	
一般正味財産への振替額	△ 1,000	△ 1,000	—	
当期指定正味財産増減額	△ 499	△ 499	—	
指定正味財産期首残高	12,293	11,905	388	
指定正味財産期末残高	11,794	11,406	388	
III 正味財産期末残高	250,368	260,924	△ 10,556	

収 支 予 算 書 内 訳 表

自 令和 4 年 4 月 1 日
至 令和 5 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	80	-	80	-	160
特定資産運用益	120	250	361	-	731
事業収益	295,469	194,164	-	-	489,633
受取補助金等	2,132	-	-	-	2,132
受取寄付金	1,000	-	-	-	1,000
雑収益	1	1	-	-	2
経常収益計	298,802	194,415	441	-	493,658
(2) 経常費用					
事業費用	335,507	156,768	-	-	492,275
管理費	-	-	4,608	-	4,608
経常費用計	335,507	156,768	4,608	-	496,883
(うち人件費)	172,746	43,996	2,823	-	219,565
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 36,705	37,647	△ 4,167	-	△ 3,225
評価損益等計	-	-	-	-	-
当期経常増減額	△ 36,705	37,647	△ 4,167	-	△ 3,225
他会計振替額	36,179	△ 36,179	-	-	-
税引前当期一般正味財産増減額	△ 526	1,468	△ 4,167	-	△ 3,225
法人税、住民税及び事業税	-	642	-	-	642
当期一般正味財産増減額	△ 526	826	△ 4,167	-	△ 3,867
一般正味財産期首残高	88,604	125,423	28,414	-	242,441
一般正味財産期末残高	88,078	126,249	24,247	-	238,574
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	500	-	-	-	500
受取希望が丘みらい基金寄付金	500	-	-	-	500
特定資産運用益	1	-	-	-	1
一般正味財産への振替額	△ 1,000	-	-	-	△ 1,000
当期指定正味財産増減額	△ 499	-	-	-	△ 499
指定正味財産期首残高	7,293	-	5,000	-	12,293
指定正味財産期末残高	6,794	-	5,000	-	11,794
III 正味財産期末残高	94,872	126,249	29,247	-	250,368

資金調達および設備投資の見込みについて

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

1 資金調達の見込みについて

なし

2 設備投資の見込みについて

なし

令和3年度事業報告

公益財団法人 滋賀県希望が丘文化公園

令和3年度は第4期指定管理の3年目であり、県民に更なる魅力を感じていただけるような新たな希望が丘を提案・提供するべく管理運営に引き続き取り組んだ。

施設利用においては、スローガンである「WELCOMEスマイル」を定着発展させ、来園者をいつでも爽やかに迎え入れる基本的な姿勢と利用者の声に耳を傾けることを常に念頭に置き、より魅力的なサービスの提供に努めた。

また、マイクロバス2台で園内3ゾーンの併用利用に対応した送迎サービスを継続して実施した。

一方、公園を管理する面においては、開園から50年が経過し老朽化が進んでいることから、常に安全・安心を念頭に置き施設・設備の維持、修繕に取り組んだ。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により8月下旬から9月中旬にかけて施設の利用を制限したため、令和2年度と同様に、来園者数、施設利用者数、利用料金収入は大きく落ち込んだ。

事業面では、開園50年の節目を迎え、多くの来賓を招き盛大に記念式典を開催することができたが、一般的には新型コロナウイルス感染症の影響や悪天候により中止となる事業が相次いだ。そのような中、開催した事業では徹底した感染予防対策を講じるとともに、事業規模や参加者定員の縮小、日帰り日程に変更するなど可能な範囲で工夫して開催した。

(1) 法人運営事業

公園の管理運営に係る総合調整

(2) 受託事業

施設整備事業 2件

(3) 指定管理事業

ア 施設利用（青少年宿泊研修所、野外活動センター、スポーツ施設）		2,582件
イ 駐車場利用		80,213台
ウ 自転車利用		1,451台
エ 青少年育成事業	58事業	45,742人

(4) 独自事業等

ア フィールドアスレチック事業	1事業	48,853人
イ グラウンド・ゴルフ事業	1事業	6,355人
ウ 付帯事業	1事業	

正味財産増減計算書

自 令和 3 年 4 月 1 日
至 令和 4 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	160,000	160,000	—
特定資産運用益	668,884	1,524,692	△ 855,808
事業収益	470,026,082	444,167,279	25,858,803
受取補助金等	536,054	2,496,465	△ 1,960,411
雑収益	23	12,973	△ 12,950
経常収益計	471,391,043	448,361,409	23,029,634
(2) 経常費用			
事業費用	458,603,487	468,119,075	△ 9,515,588
管理費用	4,363,536	4,345,133	18,403
経常費用計	462,967,023	472,464,208	△ 9,497,185
(うち人件費)	212,440,612	244,647,531	△ 32,206,919
評価損益等調整前当期経常増減額	8,424,020	△ 24,102,799	32,526,819
評価損益等計	—	—	—
当期経常増減額	8,424,020	△ 24,102,799	32,526,819
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	—	—	—
(2) 経常外費用			
経常外費用計	—	—	—
当期経常外増減額	—	—	—
税引前当期一般正味財産増減額	8,424,020	△ 24,102,799	32,526,819
法人税、住民税及び事業税	5,285,500	122,200	5,163,300
当期一般正味財産増減額	3,138,520	△ 24,224,999	27,363,519
一般正味財産期首残高	248,051,429	272,276,428	△ 24,224,999
一般正味財産期末残高	251,189,949	248,051,429	3,138,520
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	434,000	200,000	234,000
受取希望が丘みらい基金寄付金	434,000	200,000	234,000
特定資産運用益	19	17	2
当期指定正味財産増減額	434,019	200,017	234,002
指定正味財産期首残高	11,904,477	11,704,460	200,017
指定正味財産期末残高	12,338,496	11,904,477	434,019
III 正味財産期末残高	263,528,445	259,955,906	3,572,539

正味財産増減計算書内訳表

自 令和 3 年 4 月 1 日

至 令和 4 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	80,000	—	80,000	—	160,000
特定資産運用益	111,708	195,576	361,600	—	668,884
事業収益	293,437,871	176,588,211	—	—	470,026,082
受取補助金等	—	536,054	—	—	536,054
雑収益	9	14	—	—	23
経常収益計	293,629,588	177,319,855	441,600	—	471,391,043
(2) 経常費用					
事業費用	325,203,511	133,399,976	—	—	458,603,487
管理費	—	—	4,363,536	—	4,363,536
経常費用計	325,203,511	133,399,976	4,363,536	—	462,967,023
(うち人件費)	167,145,530	42,493,126	2,801,956	—	212,440,612
評価損益等調整前当期経常増減額	△31,573,923	43,919,879	△ 3,921,936	—	8,424,020
評価損益等計	—	—	—	—	—
当期経常増減額	△31,573,923	43,919,879	△ 3,921,936	—	8,424,020
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	—	—	—	—	—
(2) 経常外費用					
経常外費用計	—	—	—	—	—
当期経常外増減額	—	—	—	—	—
他会計振替額	21,573,923	△26,573,923	5,000,000	—	—
税引前当期一般正味財産増減額	△10,000,000	17,345,956	1,078,064	—	8,424,020
法人税、住民税及び事業税	—	5,285,500	—	—	5,285,500
当期一般正味財産増減額	△10,000,000	12,060,456	1,078,064	—	3,138,520
一般正味財産期首残高	98,604,539	121,893,164	27,553,726	—	248,051,429
一般正味財産期末残高	88,604,539	133,953,620	28,631,790	—	251,189,949
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	434,000	—	—	—	434,000
受取希望が丘みらい基金寄付金	434,000	—	—	—	434,000
特定資産運用益	19	—	—	—	19
当期指定正味財産増減額	434,019	—	—	—	434,019
指定正味財産期首残高	6,904,477	—	5,000,000	—	11,904,477
指定正味財産期末残高	7,338,496	—	5,000,000	—	12,338,496
III 正味財産期末残高	95,943,035	133,953,620	33,631,790	—	263,528,445

貸 借 対 照 表

令和 4 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	149,932,981	134,716,551	15,216,430
未収金	3,672,697	3,511,895	160,802
前払金	351,180	1,523,518	△ 1,172,338
貯蔵品	243,145	231,966	11,179
流動資産合計	154,200,003	139,983,930	14,216,073
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	10,000,000	10,000,000	—
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	—
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	9,027,511	14,568,567	△ 5,541,056
退職給付準備預金	19,908,110	20,810,780	△ 902,670
減価償却引当預金	52,598,138	50,061,475	2,536,663
損失補填準備預金	22,600,000	22,600,000	—
公益財源調整預金	36,429,000	33,732,000	2,697,000
希望が丘みらい基金預金	2,338,496	1,904,477	434,019
希望が丘文化公園50周年 記念事業積立資金	—	10,000,000	△ 10,000,000
特定資産合計	142,901,255	153,677,299	△ 10,776,044
(3) その他固定資産			
施設設備	61,167,168	61,167,168	—
施設設備減価償却累計額	△ 49,075,668	△ 47,181,525	△ 1,894,143
備品	12,318,010	12,318,010	—
備品減価償却累計額	△ 3,522,470	△ 2,879,950	△ 642,520
その他固定資産合計	20,887,040	23,423,703	△ 2,536,663
固定資産合計	173,788,295	187,101,002	△ 13,312,707
資産合計	327,988,298	327,084,932	903,366
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	40,618,965	39,737,895	881,070
前受金	—	42,000	△ 42,000
預り金	924,745	1,223,740	△ 298,995
県使用料等預り金	28,447	263,399	△ 234,952
法人税等充当金	5,285,500	122,200	5,163,300
賞与引当金	8,574,685	11,171,225	△ 2,596,540
流動負債合計	55,432,342	52,560,459	2,871,883
2 固定負債			
退職給付引当金	9,027,511	14,568,567	△ 5,541,056
固定負債合計	9,027,511	14,568,567	△ 5,541,056
負債合計	64,459,853	67,129,026	△ 2,669,173
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	12,338,496	11,904,477	434,019
指定正味財産合計	12,338,496	11,904,477	434,019
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(—)
(うち特定資産への充当額)	(2,338,496)	(1,904,477)	(434,019)
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	251,189,949	248,051,429	3,138,520
(うち特定資産への充当額)	(131,535,248)	(137,204,255)	(△ 5,669,007)
正味財産合計	263,528,445	259,955,906	3,572,539
負債及び正味財産合計	327,988,298	327,084,932	903,366

貸借対照表内訳表

令和 4 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内部取 引消去	合 計
I 資産の部					
1 流動資産					
現金預金	67,104,680	76,734,827	6,093,474	-	149,932,981
未収金	2,187,262	1,485,435	-	-	3,672,697
前払金	301,488	49,692	-	-	351,180
貯蔵品	176,037	67,108	-	-	243,145
流動資産合計	69,769,467	78,337,062	6,093,474	-	154,200,003
2 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	5,000,000	-	5,000,000	-	10,000,000
基本財産合計	5,000,000	-	5,000,000	-	10,000,000
(2) 特定資産					
退職給付引当金	7,194,926	1,832,585	-	-	9,027,511
退職給付準備金	15,866,764	4,041,346	-	-	19,908,110
減価償却引当金	2,211,205	50,386,933	-	-	52,598,138
損失補填準備金	-	-	22,600,000	-	22,600,000
公益財源調整預金	36,429,000	-	-	-	36,429,000
希望が丘みらい基金預金	2,338,496	-	-	-	2,338,496
特定資産合計	64,040,391	56,260,864	22,600,000	-	142,901,255
(3) その他固定資産					
施設設備	-	61,167,168	-	-	61,167,168
施設設備減価償却累計額	-	△49,075,668	-	-	△ 49,075,668
備品	2,211,210	10,106,800	-	-	12,318,010
備品減価償却累計額	△ 2,211,205	△ 1,311,265	-	-	△ 3,522,470
その他固定資産合計	5	20,887,035	-	-	20,887,040
固定資産合計	69,040,396	77,147,899	27,600,000	-	173,788,295
資産合計	138,809,863	155,484,961	33,693,474	-	327,988,298
II 負債の部					
1 流動負債					
未払金	28,071,972	12,485,309	61,684	-	40,618,965
預り金	737,459	187,286	-	-	924,745
県使用料等預り金	28,447	-	-	-	28,447
法人税等充当金	-	5,285,500	-	-	5,285,500
賞与引当金	6,834,024	1,740,661	-	-	8,574,685
流動負債合計	35,671,902	19,698,756	61,684	-	55,432,342
2 固定負債					
退職給付引当金	7,194,926	1,832,585	-	-	9,027,511
固定負債合計	7,194,926	1,832,585	-	-	9,027,511
負債合計	42,866,828	21,531,341	61,684	-	64,459,853
III 正味財産の部					
1 指定正味財産					
寄付金	7,338,496	-	5,000,000	-	12,338,496
指定正味財産合計	7,338,496	-	5,000,000	-	12,338,496
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(-)	(5,000,000)	(-)	(10,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(2,338,496)	(-)	(-)	(-)	(2,338,496)
2 一般正味財産	88,604,539	133,953,620	28,631,790	-	251,189,949
(うち特定資産への充当額)	(54,506,969)	(54,428,279)	(22,600,000)	(-)	(131,535,248)
正味財産合計	95,943,035	133,953,620	33,631,790	-	263,528,445
負債及び正味財産合計	138,809,863	155,484,961	33,693,474	-	327,988,298